

# 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和 2年 3月 13日

事業所名 こども相談室てんとうむし大口南

保護者等数（児童数） 18 回収数 16 割合 88.9%

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動スペースが十分に確保されているか	12	3	1		・少し手狭な感じがします。	・広いスペースが必要な時は、別の場所を借りて活動している。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	14	1		1	・手厚く見てもらえて助かります。	・職員の配置数は適切に配置し、配置表を掲示し、周知している。常に事業所内研修や検討会を開いている。
	③	生活空間は本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事務所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか。	12	4			・バリアフリーは分かりません。	・バリアフリー化にはなっていないが、支援の必要な子には個別に対応している。 ・ロッカーやカバン掛けを配置して、わかりやすくした。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	16				・アットホームでちょうど良い空間と思います。	・チェック表を用いて、毎日掃除をしている。 ・活動内容に応じて机などの配置を換えている。
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で児童発達支援計画が作成されているか	16					・子どもと保護者のニーズや課題を分析した上で、関係職員間で話し合い児童発達支援計画を作成している。
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	14	1		1		・ガイドラインに沿って、子ども達の発達に合わせた支援を適切に行っている。
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか。	16					・児童発達支援計画に沿った支援を行っている。
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	16				・いろいろなことに挑戦できて良い刺激になっているように感じています。	・粗大運動・手先の運動・学習・生活自立技術（親子関係）の項目で年間計画・月間計画を作成し、それに沿って活動をしている。

児童発達支援

	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか。	3	2	5	6		・未就園児が少人数のため、今のところ予定はない。
保 護 者 へ の 説 明 等	⑩	運営規定、利用者負担等について、丁寧な説明がなされたか。	1 5			1		・運営規定については、閲覧できるようにしているが、もっと周知するよう努める。利用者負担については、重要事項説明書にて説明しているが、今後契約時に利用者負担額表を渡すようにしていく。
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか。	1 4	1		1		・支援内容について、より丁寧な説明をしていく。
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか。	1 4	1			1	・子どもと共に療育をうける事により、色々日々の参考にして、家でも取り組める。
	⑬	日頃から、子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解が出来ているか。	1 4	1	1			・先生が子どもを観察して感じたこと、家での様子など話し合っ進めていってもらっています。
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか。	1 4	2				・定期的に、保護者とのカウンセリングを行っている。
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	6	4	1	5		・年中・年長では親子グループ活動を行っているので、保護者同士の連携が取れている。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか。	1 4	1			1	・相談には、すぐ時間を設け話を聞いているが、申し入れの内容によっては、対応に時間のかかることもある。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	1 2	3		1		・必要に応じて配慮しているが、伝わっていない部分に関しては、より伝わるように努めていく。

